

科目名		授業形態	担当教員名	
解剖学Ⅱ（中枢神経系の構造・機能）		講義	三木 明德・田中 義之	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（1 単位）		15 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
聴覚音声言語障害に対するリハビリテーションを行う上で、基礎となる解剖、機能および病態を理解することは必須である。本講義では神経系に関する解剖、生理、病態について詳しく解説する。				
授業の到達目標				
身体の構造・機能（全身の筋）について理解する。 中枢神経系の機能解剖学の基礎について理解する。				
授業計画				
回	内容			
1	中枢神経系の構造と機能① 神経系の構造と発達		(田中)	
2	中枢神経系の構造と機能② ニューロン		(田中)	
3	中枢神経系の構造と機能③ 脊髄・脳幹		(田中)	
4	中枢神経系の構造と機能④ 脊髄・脳幹		(田中)	
5	中枢神経系の構造と機能⑤ 大脳・間脳(1)		(田中)	
6	中枢神経系の構造と機能⑥ 大脳・間脳(2)		(田中)	
7	中枢神経系の構造と機能⑦ 脳脊髄液の流れ		(田中)	
8	中枢神経系の構造と機能⑧ 大脳の中核と線維(1)		(田中)	
9	中枢神経系の構造と機能⑨ 大脳の中核と線維(2)		(田中)	
10	頭頸部の骨と筋 (1)		(三木)	
11	頭頸部の骨と筋 (2)		(三木)	
12	頭頸部の体表解剖		(三木)	
13	中枢神経系の概要		(三木)	
14	発生学 (1) 人体発生の概要		(三木)	
15	発生学 (2) 頭頸部（咽頭弓）の発生		(三木)	
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%			
レポート				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
実習にも役立つ人体の構造と体表解剖	三木明德		金芳堂	
脳を学ぶ「ひと」とその社会がわかる生物学 改訂第2版	森岡 周		協同医書出版	
からだの構造と機能	A・シェファー、S・シュミット		西村書店	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
絵でみる脳と神経～しくみと障害のメカニズム第4版	馬場元毅		医学書院	
自由記載	他に参考書として人体(特に頭頸部)のアトラスを参照すると良い			
備考				